
flashback trip syndrome

朝比奈誓

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

flashback trip syndrome

【Nコード】

N0112Z

【作者名】

朝比奈誓

【あらすじ】

公磨は世界を救うのと引き換えに自分の存在を失った。

公磨は自分の世界とは違う場所で、どんな選択をするのか。

同作者の小説とは関連性はありません。全く別のストーリーです。結構短いかも。

俺は、日本の未来を守った。輪転機を逆回転させ、世界再編を成し遂げた。

それは良いことだと思っていた。だってあのままCが直撃したら日本は消滅していたし、長期間のハイパーインフレ状態も嫌だろ。

たとえ今までと少し違う……通貨がドルの世界になってしまったって、この国の未来は守れた。

だけど……逆回転の代償はあった。

自分自身の存在が、消えていた。俺の事は誰一人覚えていなかった。何処のデータを探しても無駄だった。身分の証明が出来ないからマトモな仕事にも就けないし、住居にも困った。今では各地のホテルやネットカフェを転々とする毎日。

ただ、金に困る事は無かった。

ダークネスカードのアントレプレナーだったからだ。これだけは唯一、前の世界と同じ事だった。ちなみにアセットは真朱ではない。しかし金融街で前の俺を覚えていたのが真坂木だけだし、あいつを幾ら問いただしても『上の者が決めたことですから』の一点張り。俺は、これからどうなるんだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0112z/>

flashback trip syndrome

2011年11月30日19時46分発行